



平成 30 年 9 月 7 日 16 時 30 分

国土交通省中部地方整備局

応援対策本部

いぶり 平成 30 年北海道胆振東部地震による被災地への中部地方整備局の対応（第 2 報） ～北海道地方の被災地へ災害対策車両を追加派遣～

中部地方整備局は、平成 30 年北海道胆振東部地震による被災地の支援のため、本日照明車等 14 台を追加派遣します。

すでに派遣した TEC-FORCE 及び照明車は、明日(9月 8 日)より現地で活動予定です。

1. 中部地方整備局の活動状況

全 体：職員 26 名、協力業者（建設企業等）35 名（延べ 計 61 名）

【今回派遣】職員 1 名、協力業者 18 名

○照 明 車 12 台（三重河川国道、名古屋国道、豊橋河川、静岡河川ほか）

○無人化施工型バックホウ 1 台（中部技術）

○待機支援車 1 台（飯田国道）

※派遣予定経路（航路）：舞鶴港 23：50 発 → 小樽港 翌 20：45 着（予定）

【派遣済み】6 班 職員 25 名、協力業者 17 名

○TEC-FORCE

総 括 班 1 班 職員 4 名（本局）

砂防調査班 2 班 職員 8 名、協力業者 2 名（本局・越美砂防）

道路調査班 2 班 職員 8 名、協力業者 2 名（本局・愛知国道）

応急対策班 1 班 職員 5 名、協力業者 13 名（本局・木曽川上流・木曽川下流・中部技術）

○照 明 車 5 台



【照明車】



【無人化施工型バックホウ(分解時)】

2. 活動場所 北海道開発局管内

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ

4. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局

災害対策本部 広報担当 052-953-8256